



日本学術会議

公開シンポジウム

「数理モデリング(数学と諸科学・産業との連携の観点から)」

主催

日本学術会議



共催

日本応用数学会、日本統計学会、日本数学会

開催趣旨 第3部数理科学委員会では現在「数学と社会との関わり」をテーマとして、数学が社会への貢献するための大学における人材育成教育や研究のあり方について議論していた。その中でモデリングが大きなテーマとなった。モデリングは幅広いものであり、数理モデリングに限っても人文科学・社会科学、生命科学などにおけるモデリング等があるが、焦点を絞るために今回は産業、特に製造業との関わりを意識して公開シンポジウムを行う。

日時: 平成26年3月26日(水) 13:00 ~ 17:30

会場: 日本学術会議講堂 (東京都港区六本木7-22-34, 東京メトロ千代田線「乃木坂」駅5出口)

参加費無料(事前申し込み不要、直接会場にお越しください。)

13:00 開会の挨拶 / 趣旨説明

楠岡成雄(会員、数学分科会委員長、東京大学教授)

13:15 高田章(旭硝子(株)、日本応用数学会会長)

「数理モデリングを考える / 企業の立場から」

13:45 山本昌宏(東京大学教授)

「数理モデリングを考える / 欧州事情」

14:15 三村昌泰(明治大学教授)

「数理モデリングとは」

14:45 長松昭男(キャテック(株) / 東京工業大学名誉教授)

「新しいモデリング - 電気・機械一体モデルの構築」

15:15 - 30 休憩

15:30 - 17:20 パネルディスカッション

司会: 石井志保子(会員、数学分科会副委員長、東京大学教授)

萩原一郎(会員、数学分科会幹事、明治大学教授)

パネラー: 高田章、

中村振一郎(理化学研究所中村特別研究室)

小谷元子(連携会員、数学分科会委員、東北大学教授)

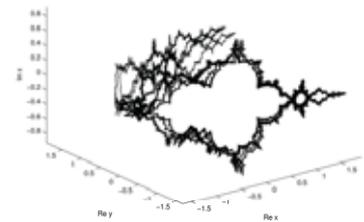
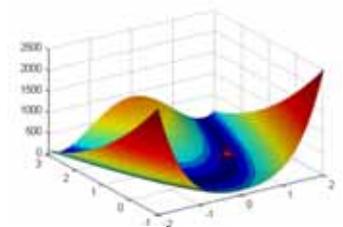
中尾充宏(連携会員、数学分科会委員、佐世保工業高等専門学校校長)

樋口知之(連携会員、統計数理研究所所長)

坪井俊(連携会員、東京大学教授)

高田章、山本昌宏、三村昌泰、長松昭男

17:20 閉会の挨拶 石井志保子



連絡先: 萩原一郎 日本学術会議会員
明治大学先端数理科学インスティテュート
電話番号: 03-5343-8377
メールアドレス: ihagi@meiji.ac.jp